メモリダイヤルの登録

電話番号やE-mailアドレスをメモリダイヤルに登録しておくと、電話をかけたりメールを送信するときに呼び出して使用できます。また、電話がかかってきたときや着信履歴などには、登録した名前が表示されます。
登録できるメモリダイヤルは最大 500 件で、1 件のメモリダイヤルに電話番号と E-mail アドレスを各 3 件まで登録することができます。

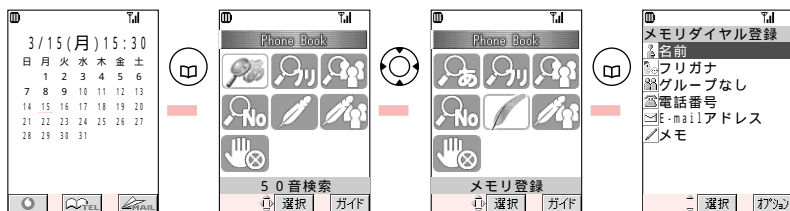
メモリダイヤルに登録できる項目

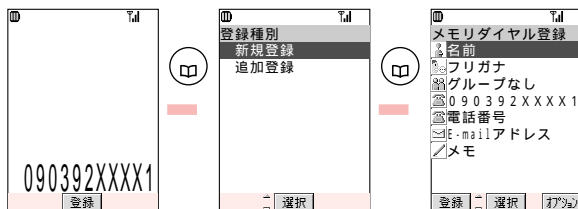
メモリダイヤルには次の項目が登録できます。名前、電話番号、E-mail アドレスのいずれかを登録しておけば、あとから登録内容の追加や変更が行えます。

項目		登録内容	参照ページ
―	メモリ No.	000～499	4-7
	名前	全角最大 10 文字／半角最大 20 文字	4-4
	フリガナ	半角最大 20 文字	4-5
	グループ	「グループなし」または 19 のグループに分類	4-5
	電話番号	最大 24 桁（3 件まで登録可能）	4-6
	E-mail アドレス	半角英数で最大 60 文字（3 件まで登録可能）	4-6
	メモ	全角最大 30 文字／半角最大 60 文字	4-7
オプション		着信音や着信ランプの色などを相手によって変えるときに設定 マイコール着信音 マイコール着信色 マイコールイラスト マイメール着信音 マイメール着信色 PIN コード サブアドレス	4-9

マイコール着信音やマイコール着信色などのオプション項目は、そのメモリダイヤルに登録されているすべての電話番号やメールアドレスに対して適用されます。登録している複数の電話番号やメールアドレスに個別に設定することはできません。

メモリダイヤルの登録には、次の２通りの方法があります。

- [TEL]が表示されているとき（待受画面など）にメモリダイヤル登録画面を表示させると、お好みの項目から登録することができます。

メモリダイヤル登録画面

- 電話番号を入力したあとや、リダイヤル、着信履歴からメモリダイヤル登録画面を表示させ、他の項目を登録することができます。次のように新規のメモリダイヤルとして登録する以外に、すでに登録済みのメモリダイヤルに追加登録することもできます（☞P4-25）。

「電話番号」という項目名の代わりに、入力した電話番号が表示されます。

大切なデータを失わないために
メモリダイヤルに登録した電話番号や名前は、電池パックを長い間外していたり、電池残量のない状態で放置したりすると、消失または変化してしまうことがあります。また、事故や故障でも同様の可能性があります。大切なメモリダイヤルなどは、控えをとっておかれることをおすすめします。なお、メモリダイヤルが消失または変化した場合の損害につきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

メモリダイヤルに登録する

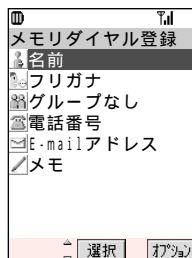
登録したい項目を選択して、内容を登録します。必須項目（名前、電話番号、E-mailアドレス）のいずれかを登録すれば、それ以外の項目は省略できます。また、必要に応じて、電話やメールの相手を着信音や着信ランプの色で識別できるようにしたり、着信イラスト、PIN コード、サブアドレスなどを登録するオプション設定が行えます（☞P4-9）。

メモリダイヤルの登録例

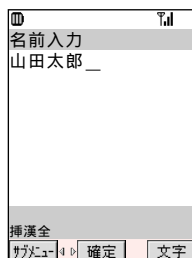
例：［電話帳］が表示されているとき、名前、フリガナ、グループ、電話番号、E-mailアドレス、メモの項目を登録する場合

1 **（［電話帳］）を押す**

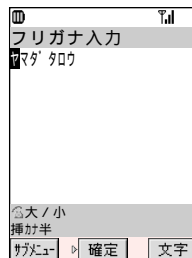
2 **で［メモリ登録アイコン］（メモリ登録）を選択し、（［選択］）を押す**

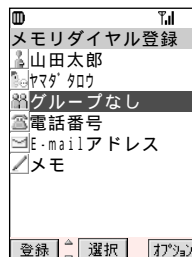
名前の行が反転表示されます。

3 **（［選択］）を押し、名前（全角最大１０文字、半角最大２０文字）を入力する**

「文字の入力方法」（☞P3-1）

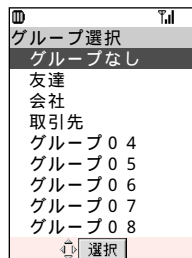
4 メモリダイヤル

4 （確定）を押す

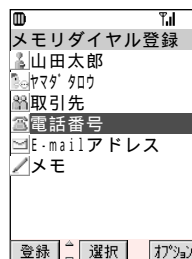
名前入力の画面で入力した文字列がそのままフリガナとして半角文字で表示されます。

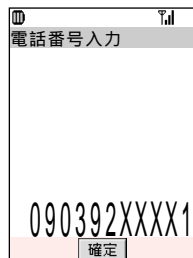
- フリガナを変更するときはでカーソルを変更する文字に移動し、を押して消去してから入力し直します。
- 最大 20 文字まで表示されます。

5 （確定）を押す

グループの行が反転表示されます。

6 （選択）を押す

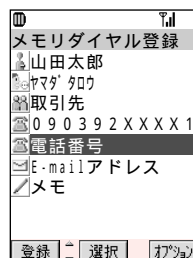
グループ選択画面が表示されます。

「グループなし」または19のグループの中から選択できます。「グループ01」～「グループ19」には「友達」「会社」などの名前を付けたり、グループ別の着信音や着信ランプの色などを設定することができます（☞P4-16）。

7 でグループを選択し、（選択）を押す

電話番号の行が反転表示されます。

8 （選択）を押し、電話番号（最大24桁）を全桁入力する

- 一般電話の場合は、市外局番から入力します。
- 「文字の入力方法」（☞P3-1）
- 13桁目以降を入力したときは、1桁目から順に上の行に移動します。
- あらかじめメモリダイヤルやメッセージ、ウェブの情報、バーコードの認識データに含まれる電話番号などをコピーしてあるときは、電話番号入力画面に サブメニュー が表示され、電話番号のペーストが行えます。（サブメニュー）を押し、「ペースト」を選択して（選択）を押すとコピーされている電話番号が表示されるので、（決定）を押します。

9 （確定）を押す

入力した電話番号の下に、もう1つ電話番号の行が表示されます。1つのメモリダイヤルに複数の電話番号を登録する場合は、操作8～9を繰り返します。

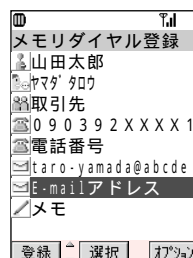
1つのメモリダイヤルに最大3件まで登録できます。

10 でE-mailアドレスの行を選択する

11 （選択）を押し、E-mailアドレス（半角最大60文字）を入力する

「文字の入力方法」（☞P3-1）

12 （確定）を押す

入力したE-mailアドレスの下に、もう1つE-mailアドレスの行が表示されます。1つのメモリダイヤルに複数のE-mailアドレスを登録する場合は、操作11～12を繰り返します。

1つのメモリダイヤルに最大3件まで登録できます。

13 ◎でメモの行を選択する

14 □（選択）を押し、メモ（全角最大 30 文字、半角最大 60 文字）を入力する

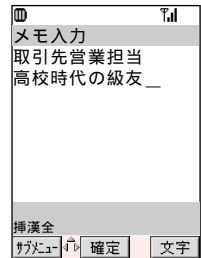
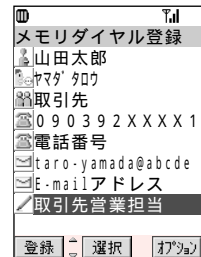
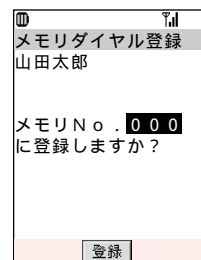
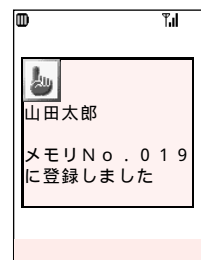
メモ入力
取引先営業担当
高校時代の級友＿
挿漢全
ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ 確定 文字

「文字の入力方法」（☞P3-1）

15 □（確定）を押す

メモリダイヤル登録
山田太郎
ﾔﾏﾀﾞ ﾀﾛｳ
取引先
０９０３９２ＸＸＸＸ１
電話番号
taro-yamada@abcde
E-mailアドレス
取引先営業担当
登録 選択 ｵﾌﾟｼｮﾝ

必須項目（名前、電話番号、E-mail アドレス）のいずれかを入力しないと 登録 が表示されず、登録することができません。

16 ◎（登録）を押す

空いている一番若いメモリ No. が反転表示されます。

17 メモリ No.（000 〜 499）を入力する

登録の完了をお知らせします。続けてメモリダイヤルの登録が行えます。

- 表示されているメモリ No.に登録する場合は□（登録）を押します。
- メモリ No. の先頭の「00」や「0」を省略し、最後に□（登録）を押して指定することもできます。たとえば「009」に登録する場合は 9 と□（登録）を押します。
- 入力したメモリ No.にシークレットメモリ（☞P4-13）が登録されている場合は、登録できません。メモリ No. を指定し直してください。

4 メモリダイヤル

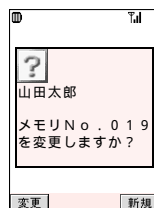
＊を使って登録するメモリ No. を指定するには

3 桁のメモリ No. を入力する代わりに＊を使って登録するメモリ No. の範囲を指定することができます。

メモリ No.		ダイヤル入力
空いている一番若い番号		＊
10 番台 ⋮ 90 番台	010 ⋮ 099	1＊ ⋮ 9＊
100 番台 ⋮ 490 番台	100 ⋮ 499	10＊ ⋮ 49＊

入力したメモリ No. にすでに登録されているときは

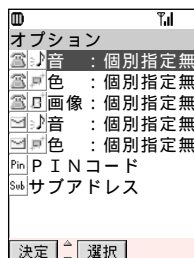
入力したメモリNo.にすでにメモリダイヤルが登録されているときには、右のような画面が表示されます。

- すでに登録されているメモリNo.に上書きして登録する場合は（変更）を押します。
- 別のメモリ No. に変更する場合は（新規）を押すと、操作 16 の画面に戻ります。別のメモリ No. を指定してください。

「変更したメモリダイヤルがグループアドレスや自動振り分けに登録されているときは」（☞P4-24）

オプションを設定する

必要に応じてメモリダイヤルのオプションを設定します。

1 **メモリダイヤル登録画面で(オプション)を押す**

オプション項目画面が表示されます。

オプション項目画面

項　目		概　要	初期値	参照ページ
	マイコール着信音	電話がかかってきたときの着信音を設定する	個別指定無:着信音パターン(☞P8-5)に従う	4-10
	マイコール着信色	電話がかかってきたときの着信ランプの色を設定する	個別指定無:着信イルミネーション(☞P8-16)に従う	4-10
	マイコールイラスト	電話がかかってきたときの画像を設定する	個別指定無：マイキャラクター(☞P7-9)に従う	4-11
	マイメール着信音	メールが届いたときの着信音を設定する	個別指定無:着信音パターン(☞P8-5)に従う	4-10
	マイメール着信色	メールが届いたときの着信ランプの色を設定する	個別指定無:着信イルミネーション(☞P8-16)に従う	4-10
Pin	PIN コード	PIN コード(4 桁の数字)を登録する	—	4-12
Sub	サブアドレス	サブアドレス(0〜65535)を登録する	—	4-12

2 **で項目を選択し、(選択)を押す**

3 **設定操作を行う**

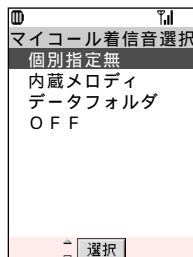
4 **設定操作後オプション項目画面に戻ったら、必要に応じてほかの項目を設定したあと、(決定)を押す**

メモリダイヤル登録画面に戻ります。

マイコール着信音／マイメール着信音を設定する

例：マイコール着信音をデータフォルダのサウンドから選択する場合

1 オプション項目画面でマイコール着信音の行（　）を選択する

マイメール着信音を設定するには、マイメール着信音の行（　）を選択します。

2 で「データフォルダ」を選択し、（選択）を押す

- 「内蔵メロディ」を選択したときは、メロディ一覧が表示されます。
- 「個別指定無」または「OFF」を選択したときは、設定が終わり、オプション項目画面に戻ります。

3 目的のフォルダから目的のファイルを選択し、（選択）を押す

設定が終わり、オプション項目画面に戻ります。

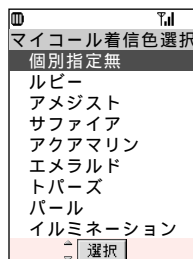
（演奏）を押してメロディ／サウンドを再生し、再生中に（選択）を押すこともできます。再生音量は各着信の設定（☞P8-3）に従います。ただし、ステップトーンに設定されている場合は最小の音量（レベル 1）で鳴ります。また、マナーモード時はマナーモード設定（☞P8-13）の各着信音量に従います。

設定したメモリダイヤルがシークレットメモリの場合には、シークレットモードに設定されていないとマイコール着信音、マイメール着信音の設定は無効になります。

マイコール着信色／マイメール着信色を設定する

例：マイコール着信色を設定する場合

1 オプション項目画面でマイコール着信色の行（　）を選択する

マイメール着信色を設定するには、マイメール着信色の行（　）を選択します。

2 で色または「個別指定無」を選択し、(選択) を押す

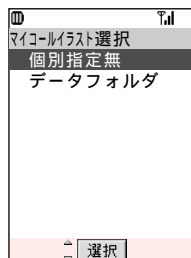
設定が終わり、オプション項目画面に戻ります。

選択した着信色は、背面の着信ランプで確認できます。

設定したメモリダイヤルがシークレットメモリの場合には、シークレットモードに設定されていないとマイコール着信色、マイメール着信色の設定は無効になります。

マイコールイラストを設定する

例：データフォルダのファイルから選択する場合

1 **オプション項目画面でマイコールイラストの行（ ）を選択する**

2 **で「データフォルダ」を選択し、(選択) を押す**

「個別指定無」を選択したときは、通常の着信イラストが表示されます。操作 4 に進みます。

3 **目的のフォルダから目的のファイルを選択し、(表示) を押す**

画像が再生されます。

4 **(選択) を押す**

設定が終わり、オプション項目画面に戻ります。

画像再生画面でを押して、画像の表示サイズを変更（リサイズ）することができます（☞P11-5）。

- マイコールイラストには、静止画像、ファインアニメやメールアニメといったアニメーションを設定することができます。DCF形式のJPEGファイル（☞P11-3）は設定できません。
- 設定できる画像の大きさは、縦 67 ×横 160 ドットまでです。大きすぎる場合は、設定できない部分をカットして画像の中央部分を表示します。
- 設定したメモリダイヤルがシークレットモードの場合には、シークレットモードに設定されていないとマイコールイラストの設定は無効になります。

PIN コード／サブアドレスを登録する

例：PINコードを登録する場合

1 オプション項目画面で「PIN コード」を選択する

サブアドレスを登録するには、「サブアドレス」を選択します。

2 PIN コードを入力する

PIN コードは 4 桁の数字、サブアドレスは 0 〜 65535 の数字を入力します。

3 (確定) を押す

設定が終わり、オプション項目画面に戻ります。

4 メモリダイヤル